

海光る町学園

小佐々中学校だより

第14号

令和5年9月1日

バージョンアップ! 小佐々中

※バージョンアップ…状況に応じて、さらに発展、進化、成長すること。



文責:校長 佐々木 則弘

学力調査、i-check、学校評価の結果を受けて

4月に実施された市・県・全国学力調査、i-check（総合質問紙調査）、1学期末に保護者・学園運営協議会の皆様にもご協力いただいた学校評価の結果についてお知らせします。

各種学力調査においては、

1年国語：市平均並み **その他の教科（2・3年国語、全学年数学、3年英語）：市平均以下**
という結果でした。

i-check（総合質問紙調査）においては、特に「**学習習慣**」の項目において、全学年ともに全国平均を全学年ともに下回っています。

また、学校評価（結果は学校HPに公開しています）においても、「**発表質問**」や「**家庭学習**」の項目が低い結果となりました。

これらの結果を受け、各教科・学年・全体で分析を行った結果、本校では、**各教科での課題克服**のための取り組みを行うと同時に、学校全体で**読解力**（①文章を正確に速く理解できる。②文章と図、表、グラフ等の関係を捉えたり、知識をもとに推論したりすることができる。）の育成と、生徒が**主体的に学べる「めあて」**を重視した授業改善を進めます。併せて、**各教科の重要事項の掲示**など、学習環境の充実・改善に取り組んでまいります。

また、同じく課題となっている「**学習習慣**」「**家庭学習**」について、学校においても**課題（宿題）の内容の見直しと工夫**に取り組んでまいります。ご家庭でも、「学習習慣」「家庭学習」の定着と充実についてご指導をよろしくお願いいたします。

※「海光る町学園9年間の学びと育ちのスタンダード」では、中学生の目標
家庭学習時間は「**学年＋1時間**」（1年生2時間、2年生3時間、3年生
4時間）としています。

学力調査の結果につきましては、生徒一人一人にも個人票を配付します。ご家庭でも確認し、今後の家庭学習の参考にしてください。



あふれる地域愛！

「今住んでいる地域の行事に参加していますか」

「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」

「日本やあなたが住んでいる地域のことについて、外国の人にもっと知ってもらいたいと思いますか」

全国学力学習状況調査の「生徒質問紙調査」のこれらの項目で、**「当てはまる」と答えた小佐々中生徒の割合は、全国平均や県平均を大きく上回りました！**

学園運営協議会や地域学校協働本部を軸としたコミュニティスクールの成果であり、保護者、PTA、地域の方々のご協力の賜物だと考えます。これからもよろしくお願いいたします。